

# 環境建設工学科OB/OGの声 ～活躍する先輩たち～



松本 範子（まつもと のりこ）さん

1993年3月学部卒業（海洋工学科）

勤務先：株式会社 日本港湾コンサルタント

所 属：西日本事業本部

## 先輩に聞きました！

### 今の仕事を目指したきっかけ

---

父が建設コンサルタントの下請け会社を営んでいて、土木の設計に馴染みがあったから。

理学より工学の方に興味があったから。

### 現在の担当業務

---

港湾・漁港施設の設計、設計図作成及び維持管理計画。



### 柴山港(兵庫県北部)の現地踏査の様子

→ 何か月も掛けて設計したものが形になって、  
それを見に行くのは、格別です。

(ドローンで撮影した写真)

## やりがいを感じているところ

---

厳しい工期の中、業務を終えた時の達成感。

自分が携わった業務が形になった時の喜び。

## 忘れられない失敗談

---

人間関係で何度か・・・。

## 社会人になってから学んだこと

---

一生、勉強し続ける必要性。



ドローン操縦ベテラン技術者と若手技術者でドローンの講習会を開催しています。

(施工中の現場にて)

## 休日の過ごし方

---

六甲山縦走登山。

息子の少年野球の応援。（娘が高校生までは娘のバスケの応援。夢中になった！）

役者になった友達の息子君の舞台を見に行く。

## これからの目標

---

家族に愛される人物になって、長生きすること。

## 保有資格や技能等、取得の目標

---

技術士。

## 大学時代に力を入れたこと

---

ダイビング。

## 大学時代に学び仕事に役立っていること

---

参考書を読む力。

## 後輩への熱いメッセージをどうぞ！

仕事には向き不向きがあると思います。とはいえ、「石の上にも三年」、しばらくの辛抱強さは必要だと感じています。私は最初の会社をすぐに辞めてしまったことを後悔しています。転職の理由はいくつでも見つかりました。（給料、やりがい、通勤時間、人間関係、結婚等々）でもしばらくは、私だったら10年くらいは、最初の会社で頑張ればよかったと思います。その会社が誇る技術をもっと知るまで、できれば身に付けるまで頑張ればよかった。結婚・出産後、パート、アルバイト、外注、色んな立場でいくつかの会社を転々とした今の私は、『生え抜き』の社員が活躍している会社がいい会社だと思うようになりました。わが社はそんな会社を目指して、新人社員を迎えています。若い時は仕事がとても大事でした。でも生きていくと、自分のこと以外で大切なこと、大事なものがどんどん増えていきました。それらを支える基盤は『仕事』です。長く続けたいと思える会社を探してください。そして会社で活躍する人になってください。応援しています！

## プロフィール

氏名（よみがな）：松本 範子（まつもと のりこ）さん

出身県・高校：兵庫県・兵庫高校

卒論テーマ：『伊予灘の水質変動について』

サークル・部活動：スキューバダイビング部

卒業年：1993年3月学部卒業（海洋工学科）

勤務先：株式会社 日本港湾コンサルタント

所 属：西日本事業本部